

小児医療における主訴とは何だろうと、日常診療のなかであらためて考えさせられる機会が多くあります。とどまるところを見せない新型コロナウイルス感染症ですが、成人領域では silent hypoxia あるいは happy hypoxia といわれる病態があるようです。低酸素血症に陥っていても、呼吸困難感を感じないだけでなく、多幸感すら出てくる可能性が言及されています。新型コロナウイルスは、味覚・嗅覚に関係する神経繊維だけではなく、呼吸中枢とつながる神経経路にも影響を及ぼしているのでしょうか。まだまだ未知なことが多いです。

このように、患者本人からの訴えが明確でないとき、私たちは何を頼りに診療し、診断に至る鍵を聴き取ればよいのでしょうか。成人医療では、患者本人の訴えを直接聞き取れることを前提として診療が始まることが多いです。しかし、私たちの小児医療では、子ども自身から明瞭な訴えを述べられることは少なく、子どもの「主訴」が不明確なままに診療を始める局面が多いです。ある意味それがあたり前になっている私たち小児医療従事者は、家族からの訴え、そして子ども達のバイタルサインや身体所見

といった、子ども自身からの「訴え」に対して、細やかに「傾聴」しているとも云えましょう。

今回の増大号は「プライマリ・ケアにおける0歳児の診療—よくある訴えと診察のコツ」という特集となっています。まさに、小児医療の真骨頂ともいえるテーマで、経験豊かな多くの先生方の御経験と、長年研ぎ澄まされた「聴力」が、読者の皆様に幅広く披露されているものと思われます。また、綜説・診療・トピックスでは、体内時計とアレルギーの関係や“chronotherapy”，議論が多く話題性に富む遺伝診断・医療倫理ならびにHPVワクチンを巡る話題など、読者皆様のご関心を引く内容になっているものと思います。

最後に、silent/happy hypoxia では、呼吸困難感などの訴えないことに加え、多呼吸や陥没呼吸などの症状も出ないこともあるようです。患者からの訴えも症状も乏しいとき、私たちはどのように、生命にかかわる異常を素早く見つけ出したら良いのでしょうか。医学の奥深さと、日々精進の必要性を感じる毎日です。

(清水 直樹)

編集：伊藤保彦・中西敏雄・岡部信彦・清水直樹・高橋孝雄（ABC順）

小児科

第61巻 第9号 8月増大号
2020年8月1日発行（毎月1回1日発行）
定価（本体4,400円＋税）
年間購読料金
定価（本体42,100円＋税）
〔年間13冊（増刊号、増大号を含む）の誌代〕
〔年間予約購読者に限り送料無料〕
※別冊は年間購読に含まれません※

発行所 金原出版株式会社
発行者 福村 直樹
〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14
Tel 03(3811)7165 [雑誌部直通]
Tel 03(3811)7184 [営業部直通]
Fax 03(3813)0288
<http://www.kanehara-shuppan.co.jp>
振替口座 00130-1-191269
印刷所 三報社印刷株式会社 Tel 03(3637)0005
広告申込先 福田商店 Tel 06(6941)5600

- ・本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能化権を含む）、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著者の権利は、金原出版株式会社が保有します。
- ・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（TEL：03-5244-5088、FAX：03-5244-5089、E-mail：info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。